

第49回夏季大学「地球温暖化入門」開講のお知らせ

教育と普及委員会

主催：(公社) 日本気象学会

後援 (予定)：気象庁，日本地学教育学会，(一財) 気象業務支援センター，(一社) 日本気象予報士会

日本気象学会教育と普及委員会は，最新の気象学の知識の普及を目的として，学生・大学院生，小・中・高等学校の教諭，気象予報士及び気象に興味を持っている一般の方々を対象に，毎年夏休みの時期に専門性の高い大学レベルの講座としての「夏季大学」を開講しています。

今回の夏季大学のテーマは「地球温暖化入門」です。地球温暖化が顕在化し始めた今日，その中で暮らす私たちが現在進行しつつある温暖化現象を正しく理解するには，見かけ上複雑な気候変動の背後にある気候システムの本質的な理解が必要です。このような背景から，今回の夏季大学では「地球温暖化」をキーワードとして，理論・観測・数値シミュレーションにより明らかとなってきた地球温暖化のメカニズム，将来の気候変化予測等の幅広い内容について，専門家の皆様から講義を行っていただく企画にしました。

○日程，講義題目 (仮題)，講師

2015年8月1日 (土)

09:40 開講

09:45-10:00 「講師紹介と夏季大学の概要紹介」

10:00-11:00

「観測事実からみた温暖化」

藤部文昭 (首都大学東京)

11:00-12:00

「温暖化の仕組み」

中島映至 (宇宙航空研究開発機構)

13:30-14:30

「コンピュータによる温暖化予測」

渡部雅浩 (東京大学大気海洋研究所)

14:30-15:30

「日本の温暖化」

木村富士男 (筑波大学計算科学研究センター)

2015年8月2日 (日)

10:00-11:00

「地球表層の変化」

伊藤昭彦 (国立環境研究所)

11:00-12:00

「温暖化と海」

鈴木立郎 (海洋研究開発機構)

13:30-14:30

「地球温暖化と水資源」

沖 大幹 (東京大学生産技術研究所)

14:30-15:30

「地球の気候変化」

吉森正和 (北海道大学)

※講義題目・講義時間 (休憩を含む) は変更となる可能性があります。

○講義会場

気象庁講堂 (東京都千代田区大手町1-3-4)

会場の地図は，気象庁ウェブサイト (<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/map.html>)

をご覧ください。

○募集対象人数

定員100名程度

○受講料 (消費税含む)

5,000円 (学生3,000円)

参加申込受付後，郵便口座をお知らせしますので，そちらに受講料の振込みをお願いします。

○講義資料

受講者の方には，事前に講義レジюмеをオンライン配布します。また，開催後に，講義まとめ録を「教育と普及委員会」ウェブサイトに掲載する予定です。同サイトには，過去の資料が公開されていますので，ご覧ください。なお，本講義は日本気象学会地球環境問題委員会編集の書籍「地球温暖化—そのメカニズムと不確実性—」の内容に準拠していますので，こちらも併せてご参照下さい。

○参加申込方法

ウェブ・フォームによるオンライン受付を原則とさせていただきます。詳細は，「教育と普及委員会」ウェブサイト (<http://www.metsoc.jp/about/教育>)

と普及活動)をご覧ください。インターネットへの接続環境をお持ちでない方は、下記事務局の連絡先までお問い合わせ下さい。

○参加申込開始日

2015年6月8日(月)

申込締切日は、2015年7月17日(金)です。定員になり次第、締め切らせていただきます。

○お問い合わせ先

気象庁内 日本気象学会事務局

Tel : 03-3216-4403, Fax : 03-3216-4401
